

書籍仕入れご担当者様【ジャンル/戦争映画・現代史】

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。

新刊の『反戦映画からの声』を12月中旬に発売致します。

ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようご案内申し上げます。

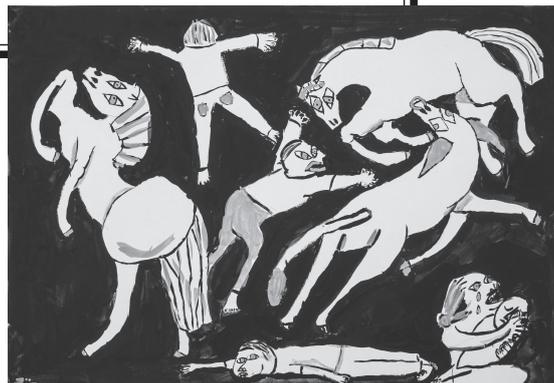
FAX: 092-726-9886

反戦映画からの声

《あの時代に戻らないために》

矢野寛治◎著

定価 1900円+税
A5判・220頁【12月中旬刊】
ISBN 978-4-86329-162-1 C0021



矢野り々子・画

世代をこえて、戦争の記憶を物語る
42本の反戦映画がリアルに描く
戦前・戦中・戦後の実相を読み解く

◆時代はいつでも全体主義の貌に変わりうる。
〈特定秘密保護法〉が、〈治安維持法〉に変貌
する日が来るかもしれない。

◆戦争は誰が起こすのか、誰が煽るのか、誰
が得をするのか——反戦映画を通してこの時
代を見つめ直し、道を間違えないようにせね
ばならない。先人たちの声を伝える力作評論。

〈著者の横顔〉 矢野寛治 (やの・かんじ)

1948年大分県中津市生まれ。成蹊大学卒。西日本短期大学
非常勤講師。新聞・雑誌にエッセイ、映画評や書評を連載。
著書に『なりきり映画考』『団塊少年』(書肆侃侃房)『伊藤
野枝と代準介』などがある。

・目次から・

I 戦争の記憶を呼びもどす反戦映画

- 1 思想弾圧の恐怖を伝える 「武器なき斗い」他2本
- 2 戦中の狂気を伝える 「真空地帯」他6本
- 3 なぜ特攻が必要だったのか
「人間魚雷」「回天」「月光の夏」他4本
- 4 末端兵は人間ではないのか
「野火」「軍旗はためく下に」他4本
- 5 原発のルーツ・原爆を直視せよ
「黒い雨」「第五福竜丸」他4本
- 6 戦後の難民となった引揚者たち
「流れる星は生きている」他3本
- 7 最大の戦争犠牲者・女性と子供たち
「キクとイサム」「大地の子」他5本
- 8 誰のための国家なのか 「東京裁判」他2本

II 反戦映画を作った監督たち

市川崑、木下恵介、黒澤明、新藤兼人、降旗康男 他22名

III 戦争の悲劇を演じた俳優たち

渥美清、乙羽信子、加東大介、上川隆也、田中絹代、原節子、フランキー堺 他37名

【FAX: 092-726-9886】

地小出版 流通センター 取扱品 書店・帖合 ご担当者様	冊	反戦映画からの声 《あの時代に戻らないために》 矢野寛治 著 定価 1900円+税 ISBN978-4-86329-162-1
	冊	伊藤野枝と代準介 【2刷】 矢野寛治 著 定価 2100円+税 ISBN 978-4-86329-081-5
	冊	占領下の新聞 《別府からみた戦後ニッポン》 白土康代 著 定価 2100円+税 ISBN 978-4-86329-124-9
	ご注文日	弦書房 —Genshobo— 〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886 URL http://genshobo.com/ e-mail books@genshobo.com